

# ぎょどう 水田魚道ってなに？

地域のみなさん

置賜農業高等学校 3年生

魚道本体 波付U型 300

堰板 杉板をU形に加工

## 水田魚道で田んぼに魚を呼び戻す

「水田魚道」という言葉を聞いたことがあるだろうか。その名の通り、田んぼと水路をつなぐ魚の道のことだ。

昔の農村では、田んぼと水路を行き交う生き物の姿が普通に見られた。魚は田んぼで産卵し、孵化した稚魚は水路を通過して、また川へ戻る。田んぼは、魚の繁殖場所だった。

しかし、ほ場整備により、田んぼと水路の段差が大きくなり、土の水路はコンクリート水路に変わった。農業も使われてきた。こうしたことが原因になり、魚の繁殖環境が悪化していった。そこで、田んぼと水路をつなぐ架け橋になるのが「水田魚道」である。

今回、水田魚道を設置した白鷹町浅立（あさだち）地区は、最上川に隣接した田んぼで、昔からコイやナマズがたびたび目撃されている。

## 田んぼに60センチのナマズが上ってきた

浅立地区では、ほ場整備の計画を進めると同時に、田んぼの自然を残したいという意識も高まっていた。そんな折、「自然と共存するほ場整備」をテーマに活動していた置賜農業高校の生徒と出会い、協働での取り組みを行うことになった。

水田魚道の測量、設計、製作は高校生が自ら行い、設置も地元農家から土のうの積み方、杭の打ち方を教わりながら行った。手作りした魚道を、どれくらい魚が上るのか、不安もあったが、田植えが始まる頃には、ナマズを始め数多くの魚が、田んぼに上っていた。

予想以上に効果があった。これからもっと環境について勉強したい。

小林 優太くん  
置賜農業高等学校 環境緑地課（当時3年）



水田魚道を上った魚種  
モツゴ、タイリクバラタナゴ、フナ、タモロコ、ナマズ、ドジョウ



## 農地水の活動で水田魚道を作ってみて！

### 浅立地区の水田魚道データ

魚道タイプ	プールタイプ千鳥X型
魚道本体	波付U型 300（ポリ製）
全長	7.8m 幅：30cm 高さ：38cm
堰板	杉板厚 38mm 底辺 320mm 長辺 245mm 短辺 135mm
堰板間隔	50cm 設置勾配：4度

### お問い合わせ先

置賜総合支庁農村計画課  
計画担当 TEL 0238-26-6057